

防爆形LED照明器具

FHF32形高出力形×2灯相当
屋内・屋外兼用
電気工事必要

本製品の取り付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

施工担当者様へ

●工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

ご使用前に

- 1) 器具設置の前に現品がご要求のものと一致しているかどうか、確認してください。
- 2) 輸送中の事故等により器具部品の脱落や破損がないかどうか、確認してください。

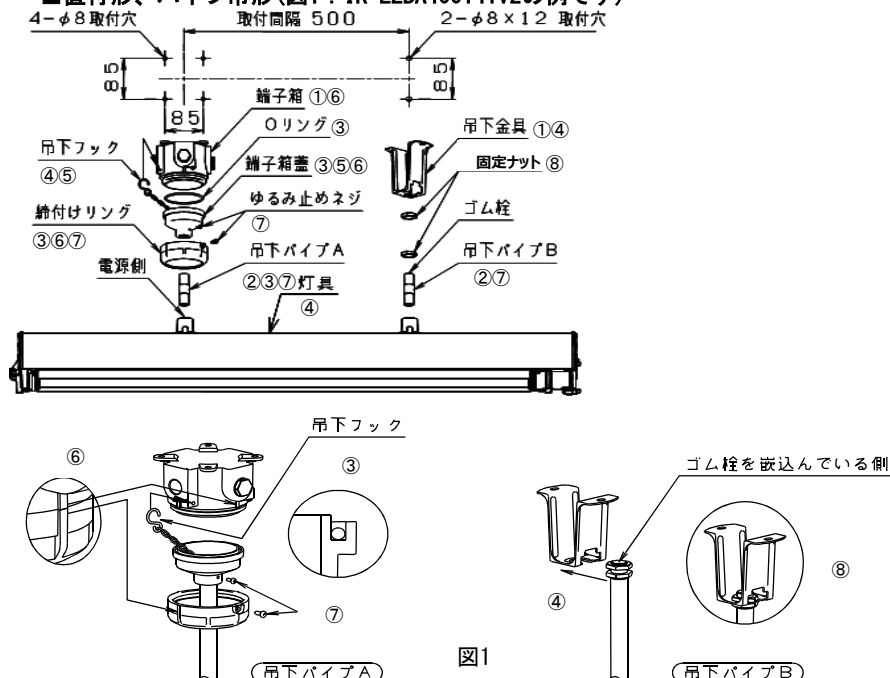
器具の性能

- 1) 器具の防爆性能は、Exde IIB+H₂T6X です。
- 2) この器具は、安全増防爆形蛍光灯器具および防爆形蛍光灯器具の代替器具として使用できます。
Zone1(第一類危険箇所)およびZone2(第二類危険箇所)の水素ガスが発生する危険場所において使用できます。
- 3) 器具の保護等級は、IP65です。
- 4) 電気特性は次のとおりです。(取付タイプ欄のく>内の数値は、取付方法を識別する末尾の形式記号です。)

形式	取付タイプ	入力電圧 周波数	入力電流	入力電力
IR-LZBA40014V2	直付形 <1> パイプ吊形 <2>	AC100~242V 50/60Hz	0.47~0.20A	46.0~47.0W

器具組立および設置方法

- 器具の工事は、関連法規および取扱説明書にしたがって、電気工事の有資格者が確実に行ってください。
 - 器具の取付は、安全上2人以上で作業を行ってください。
- ※ 関連法規とは、労働安全衛生法、工場電気設備防爆指針(国際規格に整合した技術指針2008/公益社団法人 産業安全技術協会発行)、ユーザーのための工場防爆設備ガイドを指します。

■直付形、パイプ吊形(図1: IR-LZBA40014V2の例です)


- ① 端子箱と吊下金具を水平な取付面に強固に取り付けます。
- ② 灯具に吊下パイプAおよびBをねじ込みます。
- ③ 吊下パイプAに締付けリングを通して、端子箱蓋をねじ込みます。この時端子箱蓋の溝にOリングが入っているか確認してください。
- ④ 灯具を持ち上げ吊下金具にはめ込み、吊下フックを端子箱に引掛けてください。
- ⑤ 電源接続(白茶:電源線、緑:アース線)後、吊下フックを外し、端子箱蓋に収納します。
- ⑥ 端子箱に端子箱蓋をはめ込み、締付けリングを凸部(赤マーク)が合うまで90°回します。
- ⑦ ゆるみ止めネジを締め付け、吊下パイプA及び締付けリングが回らないことを確認してください。
- ⑧ 吊下金具に固定ナットを締め付けてください。

※ パイプ、回止ねじ、固定ナットの締め付けは確実に行ってください。締め付けが不十分ですと器具の落下の原因となります。
 ※ ねじ嵌合部にはコーキングを行ってください。
 ※ 器具設置は天井取付専用です。器具の設置方向は下向き(0°)のみとなります。

■ケーブルグラントの取り付け
(図2：ZCGS-22B(星和電機製)の例です)

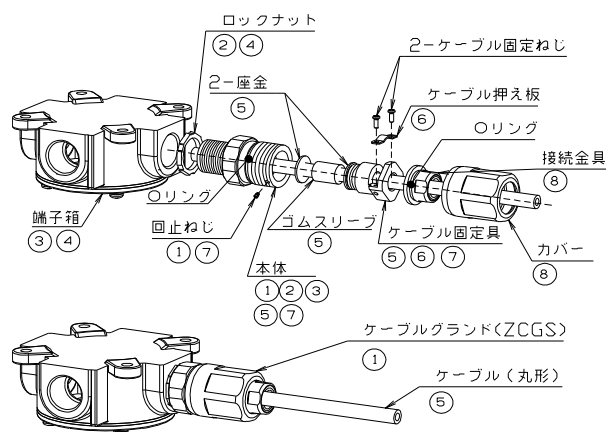


図2

- ① ケーブルグラントを図2のように分離し、ケーブルをケーブルグラントに「カバー、接続金具、ケーブル固定具、座金、ゴムスリーブ、座金、本体、ロックナット」の順に通してください。

※ ケーブルはゴムスリーブに適合した丸形のケーブルをご使用ください。

※ 本体に回止ねじがついていますので、必ず外してから分離してください。

- ② 本体に付いているロックナットを本体のツバまでねじ込んでください。

- ③ 端子箱(または取付対象機器)のハブに本体が止まるまで締め付けてください。

- ④ ロックナットを端子箱(または取付対象機器)方向へ締め付けてください。

※ ねじ結合部に防水処理を行ってください。

- ⑤ 本体に座金、ゴムスリーブ、座金を押し入れ、ケーブルを配線するのに十分な長さに引き出し、ケーブル固定具を本体にねじ込んでください。

- ⑥ ケーブル押え板をケーブル固定具に締め付けてください。

※ ケーブルが動かない事を確認してください。

- ⑦ ケーブル固定具が緩まないように本体に回止ねじを締め付けてください。

- ⑧ 接続金具に保護管を取り付けた後、カバーを本体に確実にねじ込んでください。

※ カバーからオリングが見えない事を確認してください。見えると防水性能が確保できません。

※ ケーブルグラントは、必ず当社指定のものをご使用ください。

使用方法

- 器具の電源線に定格電圧を加えることで直管形LEDモジュールが点灯します。

保守

- 点検
- ① 器具の清掃については水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。
 - ② 保守点検は必ず電源を切ってから行ってください。
 - ③ 保守点検は関連法規に従い、適切に実施してください。
 - ④ 修理が必要な場合は、当社まで問い合わせてください。

分解および廃棄

- ① 器具使用期間中の分解は、絶対に行わないでください。
- ② 廃棄については、各自治体の指示に従ってください。

注 意 事 項

1. 器具取付範囲は器具を真下(0°)に向けた状態に制限を設けています。取付範囲外での設置を行うと絶縁不良、感電などの原因となります。
2. 施工時は必ず電源を切ってください。
3. 器具のねじ嵌合・緩み止め等は、完全に締め付けられているかどうか確認してください。
4. 屋外仕様としてご使用になる場合は、ねじ嵌合部とのねじ嵌合から雨水等が浸入しないよう防水処理を施してください。
5. 器具の設置に際し、器具と外部配線との接続は必ず端子箱または指定箇所内で行い、必要な箇所以外は開けないでください。
6. 電源電圧の変動は、定格電圧の±6%以内でご使用ください。
7. 本器具のご使用については、器具に表示されている防爆構造範囲内でご使用ください。
8. 端子箱の使用しないハブは、必ずプラグ(金属製)により必ず密栓してください。
9. 器具は、周囲温度-20℃～+40℃の範囲でご使用ください。範囲外での使用は短寿命の原因となります。
10. 器具の接地は、確実に行ってください。
11. 保守・点検の際は、必ず電源を切ってください。
12. 直射日光の当たる状態で点灯しないでください。短寿命の原因となります。
13. 器具の近くで ラジオ・テレビ・赤外線方式のワイヤレスリモコン を使用しないでください。雑音が入ったり誤動作する恐れがあります。
14. 器具は振動や破損の危険性が少ない堅牢な天井面や構造物に取り付けてください。守らないと器具の落下・破損の原因となります。
15. 電源を切った後、光源室を4分間は開けないでください。短時間で開けると爆発する恐れがあります。
16. ケーブルグランドは当社指定のものを使用してください。指定されたケーブルグランド以外を使用しますと火災・感電・爆発の原因となります。
17. 制御装置が収納されている制御装置室の締付けボルトは強度区分A20-50を使用しています。締付けボルトを取り外さないでください。取り外すと火災・感電・爆発の原因となります。
18. 高温、低温、高湿の環境、風が激しい場所、塩害の激しい場所、粉じんの多い場所、腐食性ガスの発生する場所等の特殊環境に設置される場合は適切な処理が必要です。

安全上の注意

保存用

- ・ご使用前にこの「安全上の注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・お読みになったあとは、この「安全上の注意」と「取扱説明書」を必ず使用者へお渡しください。
- ・お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●表示の意味は次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

 必ず指示を守ること	 必ず電源を切ること	 分解、改造禁止	 水場での使用禁止	 発火注意
 必ずアースを取付けること	 禁止事項	 接触禁止	 注意事項	



警告



ガス、蒸気または粉じん危険場所で使用される機器は、それぞれの危険場所に適合した防爆形機器を使用してください。不適合の器具を使用すると、爆発・火災の原因となります。



器具の周囲温度は取扱説明書にしたがって使用温度範囲でお使いください。特に、周囲温度が高い雰囲気で使用されると、早期不点・故障が発生しやすくなります。また、爆発・火災の原因となります。



器具の取付に方向性があるものは、本体表示、取扱説明書にしたがって正しい方向に取付けてください。指定以外の取付けを行うと爆発・火災・感電の原因となります。



電源接続は、接続箇所を圧着端子等により確実に接続し絶縁処理を行ってください。接続および絶縁処理が不完全な場合は、接触不良により爆発・火災・感電の原因となります。



アース工事は、電気設備技術基準、工場電気設備防爆指針2006、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって確実に行ってください。アースが不完全な場合は、爆発・火災・感電の原因となります。



器具を改造しないでください。
落下・爆発・火災・感電の原因となります。



布や紙など燃えやすいもので覆ったり、器具のスキマにものをいれたりしないでください。
燃えやすいもので覆ったり、かぶせたり、異物をいれた場合は、爆発・火災の原因となります。



電源線の器具へ引き込みや配線の際には、電気設備技術基準、工場電気設備防爆指針2006、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって確実に行ってください。
引き込み方法が誤っていたり、防水処理が不完全な場合は爆発、火災・感電の原因になります。



電源線を無理に曲げたり、ねじったり、引張ったりしないでください。
コードが損傷し火災・感電の原因になります。



清掃の際には、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと、火災・感電の原因となります。



警告



ご使用中、煙がでたり、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、爆発・火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、異常状態がおさまったのを確認後、工事店等に修理を依頼してください。



塩酸および塩素ガス等、特に腐食性ガスの強い雰囲気中で使用しないでください。腐食性ガス等の雰囲気中で使用すると腐食し落下・けがの原因となります。



器具の取付は、器具質量に耐える所に取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取付に不備があると器具の落下・感電・けがの原因となります。



注意



屋外用の表示がある器具以外は屋外、湿気、水気のあるところで使用しないでください。屋外、湿気、水気のあるところで使用すると、火災・感電の原因となることがあります。



銘板に表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。破損・火災・感電の原因になることがあります。



周波数表示のあるものについては、使用地域の周波数(50ヘルツまたは60ヘルツ)以外のものを使用しないでください。間違っていると、火災の原因になることがあります。



器具の取付け工事は、必ず有資格者が行ってください。一般の方の取付けは、法律で禁止されています。



電線管等により電源線を器具を引き込む際には、接続部および器具取付部から雨水が浸入しないように防水処理を確実に行ってください。防水処理が不完全な場合は、火災・感電の原因になることがあります。



点灯中および消灯直後の直管形LEDモジュールおよびその周辺をさわらないでください。直管形LEDモジュールおよび直管形LEDモジュール周辺が過熱しており、やけどの原因となることがあります。



明るく安全に使用していただくために、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって、保守担当者による定期点検を行ってください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店等専門家に修理を依頼してください。



照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。安全と省エネのために点検・交換をおすすめします。
LEDモジュールの設計寿命は60,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります)
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯です。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
3年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施してください。
点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より 1年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。
保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。
保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- ②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
- ③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源(電圧・周波数)の使用などによる故障および損傷
- ④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
- ⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
- ⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
- ⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510
仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

法人向けLED照明
ホームページ

<http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/>

製品に関するお問い合わせは(通話料無料)

LED照明サポートコール

0800-111-5300

(受付時間) 平日9:00～17:00、土・日・祝日9:00～12:00/13:00～17:00
(年末年始・夏季休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは
(通話料無料)

0800-111-9300

Webからのお問い合わせは
(メールフォームにご記入のうえ送信してください)

<https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/>